



▲前結び着物着付け教室の華やかな発表

今年は、まだ少し肌寒い中で、桜の花が満開を迎えました。満開の桜に祝福され、入学・入園式が行われました。おめでとうございます！

◆3月30日に「前結び着物着付け教室」の40周年記念発表会がありました。ステージ上では、まさに百花繚乱、華やかな帯結びのショーが繰り広げられました。日本人の生活様式は大きく変化し、着物を着る機会も少なくなっていますが、着物文化は今なお多くの人々の憧れです。着たいけれど自分では着られないという人にとって、藤本先生を中心に活動されている「前結び着物着付け教室」は心強い学びの場です。

会場いっぱい詰めた人々とともに、一枚の帯が太輪の花のように美しく変化していく様子を堪能させていただき、改めて「着物っていいな」と思ったひと時でした。
◆播磨町は都市化が進んでいますが、新しい農業として「兵神ファーム」の取り組みが、今、注目を浴びています。化学農薬を使用せずに水と肥料だけを使用しての水耕栽培です。その直売所が北古田にオープンしました。「ベビーリーフ」「レタス」「セロリ」など10種類の野菜が、採取されてすぐ店頭に並べられています。

新鮮で、みずみずしい野菜たちが、食の「安全・安心」に配慮した、播磨町の特産品になれば…という期待感を持っています。

◆平成26年度の予算が、3月議会で審議され、一般会計が、7対6という僅差で可決されました。この中には、コミパスなどの可能性も含めて交通弱者の公共交通を調査する予算や、町民プールの跡地利用、教育施設の大規模改修など、大変重要な予算が盛り込まれていましたので、可決されて本当によかったと思っています。平成26年度予算も、住民の方々を「笑顔」にする予算でありたいと思っています。

播磨町長 清水ひろ子

播磨分署に新型消防車配備

加古川市消防本部 ☎ 079 (424) 0119

加古川市東消防署播磨分署に、圧縮空気泡消火装置（C A F S）を備えた新型消防車両が配備されました。従来車両の老朽化による車両更新に伴い導入されたものです。

新型車は泡で消火するため従来型より効率的、効果的な消火活動が可能となります。水の使用量を大幅に節約できるため水損の減少や、ホースの取り回しが容易になるなど消防隊員が活動するうえでも効果を発揮します。消火薬剤は植物性の界面活性剤を使用し環境にも配慮しています。



桜咲く春爛漫の入園式

教育総務グループ ☎ 079 (435) 0533

4月11日町立幼稚園の入園式が行われました。今年年少組に入園した園児は3園で168人。昨年度より増加していることから、職員数を増やし4クラス増設して受け入れ体制を整えました。

蓮池幼稚園では、新しいエプロンを身に着けて家族に手を引かれて登園してきた新入園児たちが、一生懸命に園長先生のお話に耳を傾けていました。



私は毎年、桜が咲くとカメラを持って自車で町内を走り回ります。どこに立ち寄るかは、出会った人との「〇〇広場の〇〇の花がきれいだ」などの立ち話から気まぐれに変更します。この日は汗ばむような陽気です。4時間強ですっかり日焼けしてしまいました。
表紙の写真は、学童保育所の子どもたちです。外でお弁当を食べるといって、外でお弁当を食べる、色とりどりの品数の多いお弁当に、ご家族の愛情をいっぱい感じて嬉しくなりました。
4月29日は、健康福祉フェアです。今年も、皆さんのいい笑顔をたくさん出会うことを楽しみにしています。
(宮)

楽屋裏

子どもいきいき体験隊閉講式

中央公民館 ☎ 079 (437) 6980



3月8日、子どもいきいき体験隊閉講式が中央公民館で開催されました。

25年度は17教室があり、閉講式は各教室の作品展示・舞台での発表の機会となりました。展示された子どもたちの作品は、どの教室も1年間がんばった成果がよくわかる力作ばかりでした。舞台発表では、人命救助に使う結び方・長いロープの結び方など様々なロープの結び方の発表、インドヨガのイナゴやブリッジのポーズの発表、最後にマジックショーが行われました。

教育長、各小学校の校長先生方にも来ていただき、会場内の児童・保護者250人は子どもたちのすばらしい演技に、大変盛り上がりしました。

今年度もわくわくする体験を用意しています。ぜひ、中央公民館の子どもいきいき体験隊へご参加ください。

山元町からの手紙

今月は私が所属していた山元町震災復興整備課の方々を紹介します。

震災復興整備課は全部で24人。うち、地元職員は5人。最初は慣れない職場で不安もありましたが、地元職員の方々に助けられ、なんとか1年を終えることができました。支援に行っている側なのに助けられっぱなしだったようにも思います。後の17人は全国各地からの派遣職員。北は札幌市、南は宮崎市まで。精鋭ぞろいの中での1年間は社会人としてとても刺激的な時間でした。

1年間お世話になりました。山元町の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。 廣岡千春



※平成25年4月から26年3月まで、震災復興のため、播磨町職員が宮城県亶理郡山元町に派遣されていました。

トピックス

まちのわだい

鏡形・鳥形土製品が町指定文化財に!!

郷土資料館 ☎ 079 (435) 5000

平成26年2月12日、国指定史跡「大中遺跡」出土の鏡形土製品と鳥形土製品各1点が、町指定の有形文化財考古資料になりました。



年代は鏡形土製品が弥生時代の終わり頃、鳥形土製品が古墳時代の初め頃のもの。

どちらも当時の信仰のあり方を知る上で重要なもので、特に鏡形土製品は全国でも最古級の祭祀具と分かり、町指定文化財の内行花文鏡片と共に、大中遺跡の住人が他地域に先駆けて「銅鐸から鏡へ」と変化した証となる貴重な資料です。郷土資料館では大中遺跡出土品として公開していますので、ぜひご来館ください。

